

第16回戸田音楽祭“あなた”が創るコンサート

～お豆ピアニスト達によるクラシックコンサート～

お豆ピアノ の 世界

< お豆奏法 >は、ピアノの構造と身体に沿ったもっとも自然な奏法。

館えりな先生が発見・確立したもので、現在、全国に私たち“お豆ピアニスト”が続々と誕生しています。“お豆”の波動と豊かで美しい響きの音楽の世界をお楽しみください

<< プログラム >>

トーク：館えりな先生の“お豆奏法ってなあに？

お豆奏法公開レッスン（抽選/2名）

お豆ピアニスト演奏・館えりな先生のソロ演奏もあります。必見！！

- 裏面詳細 -

2023

11/12(日)

開演 14:30 (開場 14:10～) 会場：戸田市文化会館 多目的ホール

入場：無料 (要事前予約) (JR埼京線 戸田駅東口下車 徒歩7分)

★公開レッスンの受付は10月末

★観覧・公開レッスン（抽選/2名）のお申込みは専用申込QRコードより事前受付しています ▶
(満席になり次第、締め切らせて頂きます)

【申込フォーム】



お問い合わせ TEL 090-5798-8405 (担当：渋谷)

主催：お豆奏法研究会 共催：戸田文化会館 後援：戸田市

< プログラム >

①お豆ピアニスト達によるクラシックピアノコンサート

②トーク：館えりな先生の“お豆奏法ってなあに？&お豆奏法公開レッスン（抽選/2名）

< お豆ピアニストのご紹介・演奏曲目 >（演奏順不同）

林 ゆかり パガニーニによる大練習曲 第3番「ラ・カンパネラ」嬰ト短調／リスト

えりな先生と出会い「これしかない！」と直感しました。アンサンブルの演奏活動はしていましたが腱鞘炎になり、痛みが出るし自分の音にも納得できず、ソロの曲は弾けなくなっていました。今迄と真逆のお豆奏法は、目から鱗の連続でしたが生き方も同じ。ただゆるめばいい、自分の心地善さを追求するだけ。シンプルで真理であることを確信しています。パイプズピアニストとしてスタートラインに立てた幸せに感謝でいっぱいです。

堂内 直子 前奏曲 作品32-5, 23-5／ラフマニノフ

私はピアノが大好きです。どんなメソッドも超えていく「お豆奏法」に出会って、ますます豊かで軽やかなピアノ人生を送っています。本日演奏するラフマニノフは大きな手の持ち主でした。手の小さなわたしには指が届かない和音もあり、諦めかけていましたが、お豆奏法でラフマニノフを演奏することができ、感無量です。

高橋 亜紀子 ピアノソナタk331 イ長調「トルコ行進曲付き」／モーツァルト・即興曲第2番 Op.36／ショパン

音楽高校・音楽大学卒業後ピアノ一色だった人生から一変、『もうピアノなんて弾ける右手にはなりません』と医師に宣告されてから22年。でもまだどうしてもピアノを弾きたいという強い願いが、お豆奏法に出逢わせてくれたと思います。お豆奏法は正に奇跡。まさか、またコンサートで演奏できるようになるなんて！今日はモーツァルトとショパンの幸せ感溢れるこの曲と共に、楽しい癒しの時間をお過ごし頂きたいと思っています。

尾群 けい 内なる印象より／モンポウ

一介の愛好家でしかない私が今日この日を迎えている、2年前ならあり得ないことです。どんな時もピアノは私のそばにいました。でも『何とかならない？私のピアノ』と思うようになっていました。そんな時にたまたま目にしたお豆奏法、気おくれしている私に「何とかしましょう」と背中を押してくれたえりな先生。お豆ピアノの世界は誰にでも開かれている、を実感しています。発展途上、今の私にどうぞお付き合いください。

渋谷 こず恵 ピアノソナタ第14番 嬰ハ短調 Op.27-2「月光」第3楽章／ベートーヴェン

私は事情によりピアノから離れた時期が長い期間ありました。練習を再開した時には全く思い通りに弾けず、1曲通して弾くのも大変で出す音も全然綺麗じゃない・・・そんな中出逢ったのがお豆奏法でした。これまでとはまるで真逆の奏法に最初は驚きの連続でしたが、どんどん自分の音が変化し、何より苦行だと思っていた練習が今では弾きたくて仕方ない上、長時間ピアノを弾いていても疲れません。ピアノが弾ける幸せを改めて感じ、私の人生をも変えようと(もうすでに変わってるかも)してくれたお豆奏法に出逢えて感謝の気持ちでいっぱいです。

土橋 佳代 ピアノソナタ第3番 ロ短調 Op.58 終楽章／ショパン

コンプレックスだらけのピアノ人生を歩んできました。特にクラシックは苦手意識が強く「自分には才能がない、向いてない」と思っていました。でもお豆奏法に出逢って「ピアノを弾く」ことが本当はこんなにシンプルで心地よいものだと、喜びと実感を伴って確信することが出来ました。あんなにしんどかったクラシックの譜読みも今は楽しくてしょうがありません。「世の中で当たり前」とされていることが実はそうじゃない！その体験を今まさにさせてもらってます。お豆奏法バンザイ♪

館 えりな メフィストワルツ／リスト

本コンサートは、自身のペースで学べるお豆奏法オンラインサロン「お豆マスター」のメンバーが、進化の過程を聴衆の方と共有したいという思いで開催を決定して下さいました。今回は、一部の任意のメンバーによる発表ですが、サロンメンバー全員が、お豆奏法に出逢ったその日から比べ、雲泥万里の進化を遂げて今に至ります。今後も継続的に開催し、私自身を含むお豆ピアニスト達の段階的な、そして更なる「進化」をお客様にも実感していただき、皆様に勇気と希望をもたらすことが出来たら幸いです。



ピアニスト・ピアノ講師 館えりな（お豆奏法提唱者）

ピアノ演奏における様々な悩みのほとんど全てを解決させる魔法のような、それでいて、力学的にも科学的根拠にも基づいていると思われる唯一無二のお豆奏法。「ピアノ演奏に悩み苦しんでる人たちの為に是非この奏法を広めてください」そんな生徒さんからの声に背中を押され、草の根運動的にセミナーを行っています。

今回、舞台上で行う公開レッスンでは、皆さんのお悩みをお伺いしながら、その場で問題を即解決していきます。



< 経歴 >

国立音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻入学。在学中、ニース国際音楽アカデミー(仏)に参加。

同大学卒業後渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院にて高等演奏資格(ディプロマ)取得。

サン・ノム・ラ・ブルテッシュ国際ピアノコンクール、日本アンサンブルコンクール、

第4回ピアノデュオコンクール、第5回近現代音楽コンクール、フランス音楽コンクール等、入賞入選多数。

< お豆奏法体験者の声 >

●今まで脱力系のセミナーやワークショップに参加したり、体の構造を学んだり動画を見、書籍を読んだり…を繰り返してきました。「これだ！」と納得できる弾き方を習得するには至らず、これこそがまさに“真理”と言えるものなのでは?!と衝撃を受けました。

●今まで上手く行かず悩んでいた色々なフレーズを試してみたら、びっくり!「めっちゃいい音が出る!今までより指が回る!!」という新感覚”について出会うことが出来ました。今までいかに自分の体と対話するこなくピアノに向かっていたのかを思い知らされました。思い切ってセミナー参加して本当に良かったです。